



FASS普及活動として カンボジアを視察

ベトナム版FASS検定に続く、インドシナのFASS検定普及活動の一環として、五月三日から二六日の四日間にカンボジア視察を行いました。ベトナムでのFASS検定を委託しているVBP社のスタッフや大手都銀のホーチミン支店長とともに、カンボジア政府や公認会計士協会を訪問したほか、プノンペン経済特区や日本企業の現地拠点のインタビューを実施しました。

政情不安定なタイや規制強化が進むベトナムに比べ、USDollar決済が可能で外貨規制もないカンボジアには、次のアジア拠点として急速に注目が集まっており、首相自らが陣頭指揮をとって通関特権や電力供給などを整備している経済特区を中心に、多くの日本企業が進出を検討している模様です。
経済財務省副長官との面談では、ア

ジア各国で広がるFASSの取り組みについて説明を行った後、カンボジアCFO協会の発足とカンボジアFASS検定の導入に向けたロードマップ策定に

ついて議論が繰り広げられました。CFOの役割に向けた啓蒙活動と経理財務教育の普及を目的に、今年十月をめどにフォーラム開催が予定されることになりました。インドシナへの進出を行う日本企業が抱える課題の一つに人材のスキル不足があげられますが、こうした人材確保や人材育成の助けとなるようFASSのアジア展開を進めていきたいと考えています。

FASS検定に 内部統制分野が充実！

経済産業省の委託事業「経理・財務サービス・スキルスタンダード2.0能力検定開発プロジェクト」にて実施した内部統制分野のスキルに関する能力評価制度の実証実験結果を受け、五月一八日よりFASS検定に内部統制分野が充実しました。経理・財務業務に



どのようなリスクがあり、そのリスクを軽減するためにどのような統制が必要なのかといった、より現場で求められる実務知識を問う問題が充実した他、新しいオプション科目「全社統制・IT統制」が追加されることとなりました。

「全社統制・IT統制」は、内部統制の重要な分野として経理・財務業務に必要とされる知識です。今回の実証実験を契機に、FASS検定のオプション科目として新設されることになりました。このオプション科目は、まだ新しい内部統制の分野ということに加え、経理・財務分野に従事する方以外にも幅広く必要とされる内容でもあることから、FASS検定とは別のオプション科目として追加されるものです。

オプション科目は無料で選択できるため、是非FASS検定とセットで受験奨励していただき、貴社の内部統制教育にお役立て下さい。

FASSベーシック 「WEBドリル」を インターネット配信！

六月からFASSベーシック「WEBドリル」がインターネット配信されます。インターネット上で問題演習から

受験まで行えるWEBドリルを是非ともご活用下さい。

今回インターネットによる配信が実現されたことで、受験者は合格を目指して、時間や場所を選ばず、自分のペースや達成度に応じて学習を進めることができるようになりました。また同時に大幅な値下げを実現しており、費用面からも大変勉強しやすくなっております。

WEBドリルは、「演習問題」「確認試験」「修了試験」の流れで構成されています。「演習問題」「確認試験」は、FASSベーシック公式テキストである「財務会計」「経営会計」「財務モデリング」の各章で解説した内容を受験者が理解できているか確認するためのもので、テキストで学習した内容について出題しています。「修了試験」は、講座全体の理解度を判定するもので、予約不要いつでも受験できます。WEBドリルの「演習問題」「確認試験」で学習後、受講期間内に「修了試験」を受験し、採点結果六五%以上で合格すれば、FASSベーシック検定合格と同等の実力があるときみなされ、合格を証明する「成績証明書」が発行されます。なお「修了試験」で「不合格」となった場合にも、追加一回の再受験が可能ですので安心して受験できます。

グローバル財務マネジメント・フォーラム開催!

CFOROUNDテーブル

七月二十七日(火)、第二回グローバル財務マネジメント・フォーラムが、ウエ

ステインホテル東京(東京・恵比寿ガーデンプレイス内)にて開催されます。英エコノミストグループの二員であるユーロファイナンス社が、「国際金融・資本市場の変化に挑む企業財務の課題」と題して開催するトレジャリーおよびキャッシュマネジメントに関するフォーラムです。日本CFO協会は本フォーラムを後援しており、会員の方は最大二五%の割引価格での申込みができます。また、六月十八日(金)までのお申込み・お支払いには早期申込割引が適用されます。お申込みは、www.eurofinance.com/japanから。

CFO ROUNDTABLE

CFO ROUNDTABLEとは、日本を代表する企業の現役CFOが集まり、CFOが直面する重要な経営課題に関し相互に意見交換を行い、議論を深め、情報発信をしていくネットワークです。

メンバー

- 青木昭一 京セラ 取締役執行役員常務 経理財務本部長
 - 青砥修吾 商船三井 執行役員
 - 泉原雅人 宇部興産 執行役員 グループCFO 経営管理室長
 - 伊地知隆彦 トヨタ自動車 専務取締役
 - 上田良一 三菱商事 代表取締役 副社長執行役員 コーポレート担当役員 CFO
 - 上野山実 パナソニック 常務取締役
 - 内木場久幸 太平洋セメント 取締役 常務執行役員
 - 内田 章 東レ 常務取締役 財務経理部門長
 - 江南清司 TDK 取締役 専務執行役員
 - 小澤 雅 J.フロントリテイリング 執行役員 業務統括部 財務部長
 - 片山隆之 帝人 代表取締役副社長 CFO
 - 加藤和彦 富士通 執行役員専務 CFO
 - 河本雄二郎 三菱重工 取締役常務執行役員
 - 木内秀行 THK 取締役 経営戦略室室長
 - 木下幸雄 住友重機械工業 代表取締役 執行役員副社長 CFO
 - 栗田優一 アドバンテスト 取締役常務執行役員 管理担当
 - 黒澤成吉 清水建設 取締役 専務執行役員
 - 小林敏雄 日本電信電話 取締役 財務部門長
 - 昆 政彦 住友スリーエム 取締役
 - 斎藤佳男 日本精工 執行役員常務 財務本部長
 - 佐藤 明 日産自動車 執行役員
 - 塚塚直人 エヌ・ティ・ティ・データ 取締役 常務執行役員 財務部長
 - 清水敏邦 スカパー JSAT 執行役員常務 管理本部 本部長代行
 - 関 忠行 伊藤忠商事 代表取締役 専務執行役員 CFO
 - 田頭秀雄 積水化学工業 常務執行役員 経営管理担当
 - 高野博信 鹿島建設 執行役員 財務本部副本部長 兼 主計部長
 - 高橋昭男 明治製菓 代表取締役副社長
 - 高橋 勝 日本写真印刷 取締役 常務執行役員 管理部門担当
 - 高原 宏 武田薬品工業 コーポレート・オフィサー 経理部長
 - 瀧井道治 住友金属工業 取締役専務執行役員
 - 武田啓一 日立化成工業 執行役員副社長 取締役
 - 只藤博典 エヌ・ティ・ティ・ビジネスアソシエ 常務取締役
 - 田中秀典 サッポロホールディングス 取締役 経理部長
 - 千地耕造 サントリーホールディングス 執行役員 経理本部長
 - 千葉清一 イオン 執行役員
 - 坪内和人 エヌ・ティ・ティ・ドコモ 取締役 常務執行役員 財務部長
 - 長井 進 カゴメ 執行役員 広報IR部長
 - 布川好一 東京エレクトロン 執行役員 財務部担当
 - 野崎邦夫 住友化学 常務執行役員
 - 野村勝明 シャープ 執行役員 経理本部長
 - 橋本勝則 デュボン 取締役 財務部長
 - 浜田豊作 住友商事 代表取締役 専務執行役員 CFO
 - 原田康彦 資生堂 取締役 執行役員専務
 - 平田邦夫 三菱総合研究所 執行役員 経理財務部長
 - 藤野 隆 旭硝子 常務執行役員 CFO 兼 社長室長
 - 藤原孝二 旭化成 常務執行役員
 - 北條陽一 本田技研工業 取締役 事業管理本部長
 - 松本順一 三井物産 代表取締役副社長執行役員 CFO
 - 丸田秀実 セイノーホールディングス 取締役 経理部・財務IR部担当
 - 三井田實 日本通運 取締役 常務執行役員
 - 三田慎一 花王 取締役 執行役員
 - 三田勇太郎 ニチレイ 取締役 常務執行役員
 - 宮崎俊郎 三井造船 取締役 経理・財務担当及びIR・広報室担当
 - 宮崎秀樹 日本たばこ産業 執行役員 財務責任者
- 世話人
荒木隆司 あいおい損害保険 取締役会長
泉谷 裕 村田製作所 元代表取締役副社長
伊藤進一郎 プロテックジャパン 最高顧問
伊藤一郎 旭化成 代表取締役 会長
川上徹也 パナソニック パナソニック経理大学 学長
島崎憲明 住友商事 特別顧問
関 哲夫 商工組合中央金庫 代表取締役社長
徳住祥哉 新日本製鐵 顧問
藤井卓也 プロモントリー・フィナンシャル・ジャパン 代表取締役社長
藤田純孝 伊藤忠商事 相談役
- 顧問
金児 昭 信越化学工業 顧問

2010年5月28日現在(敬称略:各50音順)

eurofinance.com/japanから。

声はありましたが、SOX法導入はリス



高い関心が集まりました。

参加いただき、活発な議論が繰り広げられました。監査費用の面でやはり不満の声を聞きましたが、SOX法対応の陣頭指揮を執った経験から、単なるコンプライアンス対応を超えた、会社のリスクマネジメント強化への具体的な取組みをご紹介いただきました。ゲストとして監査法人トーマツの久保恵一氏にもご

クママネジメント強化にはプラスだったという前向きな意見が大勢を占めました。五月の「CFOROUNDテーブル」は、SAPジャパンに協賛いただき、五月二十八日(金)にクラブ関東にて開催しました。「ドイツを中心とした欧州進出企業の現状と課題」をテーマに取り上げ、「PricewaterhouseCoopers」をテーマに取り上げ、PwC/公認会計士の国吉卓司氏を講師にお迎えし、進行役を日本CFO協会主任研究委員の石田正氏にお願いしました。ドイツの上場企業におけるIFRS導入状況とその課題、連結経営管理体制における日本、ドイツ企業の違いなどについて質の高いグローバルな観点からの議論が交わされました。特にドイツが確定決算主義を放棄した経緯については、日本の一つの選択肢として

先進企業のCFOに限定したネットワーキング「CFOROUNDテーブル」。今年度最初の会合は、四月三日(木)に経団連会館にて開催し、「SOX法導入後の総括と今後のリスクマネジメントの課題」をテーマに、パナソニック経理大学学長の川上徹也氏にご講演いただきました。パナソニックのCFO時代にSOX法対応

の陣頭指揮を執った経験から、単なるコンプライアンス対応を超えた、会社のリスクマネジメント強化への具体的な取組みをご紹介いただきました。ゲストとして監査法人トーマツの久保恵一氏にもご



FASS ベーシック教材発売中!

お求めは www.cfo.jp/fass

FASS Basic 公式テキスト 財務会計



- 国際財務報告基準(IFRS)の勉強にも最適!
- [Part1] IFRSsの基礎概念
 - [Part2] IFRSsの主要論点
 - [Part3] 企業集団に関するIFRSs
 - [Part4] 財務諸表分析

定価:3,500円(税抜)

FASS Basic 公式テキスト 経営会計



- [Part1] 原価管理
- [Part2] 予算管理
- [Part3] 業績評価
- [Part4] 短期的意思決定分析
- [Part5] 長期的意思決定分析
- [Part6] 資本コストの推定と企業価値評価

定価:3,000円(税抜)

FASS Basic 公式テキスト 財務モデリング



- [Part1] 財務モデリングの基本
- [Part2] 財務モデリングの基本指針
- [Part3] EXCELの基本技法
- [Part4] EXCELの応用技法
- [Part5] ビジネス・ロジック
— 一般数値処理
- [Part6] ビジネス・ロジック
— 会社計数関連
- [Part7] ビジネス・ロジック
— ファイナンス関連

定価:2,500円(税抜)